



# Nagoya GRAMPUS

## 名古屋グランパス ワイズメンズ クラブ

NAGOYA YMCA 1-2-7 HARUOKA CHIKUSAKU NAGOYA 464-0848 JAPAN

国際会長主題	「Y' s Men with the World' 」	「世界とともにワイズメン」
スローガン	「Heal the World with Love and Dignity」	「愛と尊厳で世界を癒そう」
アジア太平洋地域主題	「Make a difference」	「変化をもたらそう」
西日本区理事主題	「Challenges for the future 未来への挑戦」	
中部部長主題	「楽しくやろう ワイズの活動 地域とYMCAと共に」	
クラブ会長主題	「YMCAに笑顔。ワイズに笑顔。そしてみんなに笑顔」	

がんばれ日本 がんばるワイズ

2022年2月号

<今月の聖句>

実に、人は心で信じて義とされ、口で告白して救われるのです。

ローマ 10:10

クラブホームページ <http://www.ys-chubu.jp/main/gburiten/grampus2021-2022.pdf>

## 2022年2月例会・他ご案内

### @2月第1例会・WEB例会(担当 服部)

と き：2月 3日(木) 20:00～

と ころ：ZOOM例会

・ 総会 (次年度体制検討)

### @2月第2例会・WEB例会(担当 服部)

と き：2月17日(木) 20:00～

と ころ：ZOOM例会

### @2022年度ピンクシャッター

と き：2月23日(水・祝)

### @中部EMC・YYYフォーラム

デイキャンプ交流会

と き：4月23日(土) 昼前より

と ころ：戸田川緑地公園・子供キャンプ場

<https://www.ys-chubu.jp/main/21butyo/2022emc.pdf>

・ みんなで楽しもうデイキャンプ交流会  
日和田キャンプ場で開催しているリーダー  
トレーニングの前段となるキャンプの練習  
の機会と位置づけしたYMCA・ワイズフ  
ェスティバルです。

1	例 会 出 席 状 況				B Fポイント		クラブファンド(月)	
月 例 会	在 席 者	15名	第 1 例 会	8名	当 月・切 手	-	ニコBOXノート	-
	例会出席者	10名	第 2 例 会	10名	当 月・現 金	-	感 謝 ファンド	-
	当月出席率	67%	そ の 他	6名	累 計	-	累 計	-

“TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT ACCOMPANIES EVERY RIGHT”  
＝強い義務感を持つ。義務はすべての権利に伴う＝

## 名古屋YMCA 120周年記念礼拝



日 時：1月16日（日）15:00～

場 所：名古屋中央教会

出席者：吉田、坂口、荒川+メネ、下村、服部  
遠藤

服部庄三

名古屋 YMCA は今年創立 120 周年を迎え、その記念礼拝が名古屋中央教会にて行われました。当初礼拝のあと市内のホテルで祝会も計画されていましたが、コロナ第 6 波が広がりつつあり、礼拝と記念式典のみとなりました。

礼拝は後藤田典子牧師による、マルコの福音書からの「種は、芽生え育て」のお説教から始まり、120 年前に撒かれた種が今日大きく育っています。2 部の記念式典は川本理事長の挨拶に始まり、120 周年を振り返ってのスライドとスピーチ、懐かしい上前津本館、代官町、現在の池下本館と懐かしい姿をスライドで見ることが出来ました。

そして現在も Y の英語教室で教えておられる、山岸節子先生のロサンゼルス交流セミナーの思い出話に花が咲きました。そして記念誌委員会委員長の橋爪良和氏から 120 周年記念誌の発行準備をしていること。中村総主事からは 120 周年記念事業として、「かりや保育園」の創設、「日和田キャンプ場」のリニューアル構想の発表と募金についての発表がされました。



そしてこの場を借りて、わがグランパスクラブから募金第 1 号として、250 万円の献金の贈呈をすることが出来ました。クラブ創立 30 周年事業として、献金することが出来会長としてグランパスメンバーの皆に感謝いたします。次にこの日のために結成された「120 周年記念バンド」による懐かしいキ

ャンプソングを会場全員で歌い、大いに盛り上げることが出来ました。最後に今回の実行委員長のわが吉田一誠さん、大変ご苦労様でした。

名古屋 YMCA 創立120周年記念行事

吉田一誠

1922年1月15日、名古屋 YMCA は設立されました。設立総会が行われたところは名古屋市の中心栄にある今の中央教会のところでした。同じところで2022年1月16日創立120周年記念礼拝と式典が行われました。当初は記念礼拝に引き続き祝会も計画されていましたが、新型コロナの第6波の襲来も予想される状況から記念礼拝と式典のみがおこなわれ、およそ120名の参加者がありました。



記念礼拝の説教は後藤田典子牧師による”種は芽生え育て”というお話で’よき種をまき続けましょう’というとても良いお話でした。

礼拝に続いて式典がありました。4月に刊行が予定されている”名古屋YMCA120周年誌’の資料をもとに主として80周年以降120周年まで歴史についてスライドショーがあり、編纂委員長橋爪さん他の方々の貴重な話も伺うことが出来ました。

最後に中村総主事から120周年記念事業として行われる”かりや保育園”と”日和田キャンプリニューアル募金”についての報告がありました。それに続きわが名古屋グランパスクラブとして先日決議した日和田への献金250万円の贈呈式が行われました。タイムリーなこの献金を今後の種をまき続けるきっかけの一つとしたいものです。



締めくくりとして”120周年記念バンド”の皆さんによるキャンプソングの演奏が行われ、みんなで懐かしいキャンプソングを歌い、さわやかで楽しく穏やかな雰囲気の中に散会しました。

## 第2例会・オンライン例会議事録



日時：1月20日（木）20:00～21:00

場所：ZOOM 例会

出席者：服部、荒川、三井、信田、坂口、坂野、  
遠藤、高田、原、阿部

欠席者：松原、吉田、下村、早川、青木（休会中）

書記代理 三井秀和

1. 「名古屋 YMCA120 周年礼拝」の報告 服部
  - ・1月16日土参加者103名で名古屋中央教会で行われた
  - ・名古屋 YMCA120 周年礼拝を第一例会とし当日の記録写真を用いてで名古屋 YMCA のこれまでの変遷内容と祝会内容の報告
  - ・日和田キャンプ場リニューアル募金目録贈呈について報告
- 2 2月以降の予定検討 阿部
  - ・例年2月例会は次期役員選出として次年度体制検討のため次期会長阿部君より第二例会を役員選出例会としたい
  - ・日和田キャンプ場リニューアル募金執行については今後 YMCA と担当委員会とで協議としていくことを確認
- 3 2月例会 服部
  - ・第1例会 2月 3日（木）20:00～ ZOOM  
総会 次年度体制検討
  - ・第2例会 2月17日（木）20:00～ ZOOM  
事務連絡
- 4 西日本区、中部より連絡事項 遠藤・服部
  - ・中部 EMC・YYY フォーラム「デイキャンプ交流会」 4月23日（土）昼 戸田川緑地公園・子供キャンプ場
  - ・次期役員研修会（次期会長、次期主査）  
3月12～13日 服部、阿部出席予定
  - ・西日本区大会 岡山 6月11日当日のみ  
服部、荒川出席予定
  - ・国際会長をシンガポール代表を推薦したとの説明
- 5 YMCA より 遠藤主事
  - ・3/21 夕方16時にリーダー感謝会、南山で開催。
  - ・今年度のピンクシャツデーは2/23（水）に制定
- 6 その他
  - ・東海クラブ2月例会 2月10日（木）18:45～  
卓話「戦艦大和の最後」  
講師 里見まさと氏（漫才コンビ ザぼんち）

戦艦大和の生還者からの話を聞き語り部として全国で公演をされています。

### 7 プリテン原稿投稿依頼

1月第一例会報告/服部・吉田 第二例会/三井  
スキーツアー/荒川 入院について/早川  
締切1月27日厳守

## YMCAたより

1月15日名古屋 YMCA が120周年を迎えました。16日に開催した記念礼拝には多くの方に出席いただき会を持てたこと感謝いたします。なつかしの顔に会えたり、大先輩たちと共に過ごせた時間はリーダーたちにとっても貴重な経験となったと感じています。この1年間は日和田キャンプ場リニューアルプロジェクトということで、日和田キャンプ場でも様々なキャンプに取り組んでいきます。これからもご協力よろしくお願いたします。

### ・2月の行事

2/23（水・祝）ピンクシャツデー  
集まりなどの予定はありません。  
詳細はメールでお知らせいたします。

### ・3月の行事

3/21（月・祝日）リーダー感謝会  
南山 YMCA16:00～予定



名古屋グランパスクラブ  
担当主事 遠藤美恵子

## YMCA スキーキャンプサポート



日時：1月8日（土）～1月10日（月）

場所：車山スキー場

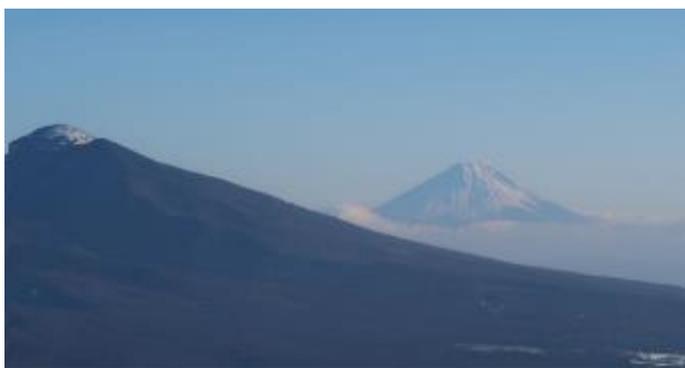
出席者：荒川、吉田

荒川恭次

YMCA スキーキャンプはバスツアーですので、今シーズンは新型コロナ対応で空間確保が重要です。しかし参加者が少なかったため、二人分の空間が確保でき吉田さんと一緒に快く参加させていただきました。当然ながら子ども達を含めて全員マスク着用で、例年なら大きな声でゲームを楽しみながら行くバスツアーですが、今回は大声は控えて静かなゲー

ムを楽しんでいきました。

さて車山ゲレンデは初めてでしたが、交通アクセスが良いのか関東・関西・中部ナンバーが多く、大変混雑していました。特にクワッドリフトは並んで乗るまで20分～30分待ちで、30年前の大ブームを思い出させるものでした。リフト待ちは少し密な状況でしたが、スキーウェアにマスク着用で不思議な感覚でした。しかし広大なゲレンデは豊富な雪と行き届いた整備で大空間の中を子供たちとゆったりと滑りました。天候にも恵まれて頂上リフトを降りると、そこからは何と優雅な富士山を眺めることができ感激しました。



昼食・夕食ともに宿泊先のホテルのバス送迎で、老体には歩く疲労がなくなり助かりました。食事は対面ではなく片面でコロナ対応がされておりホテル側のご苦労が垣間見えました。そして夕食後のゲーム大会は大きな会場で静かに騒いで子供たちは楽しんだようです。今回もワイズサポートとして記録担当、ケガをした子供の通院サポートとお役に立てたかなと思います。



## グランパス爺が岳スキーツアー

日時：1月22日（土）～1月23日（日）  
場所：爺が岳スキー場（マルハン爺が岳ロッジ）  
出席者：荒川+メネ、高田+メネ、吉田  
ゲスト：小山+メネ+コメ

荒川恭次

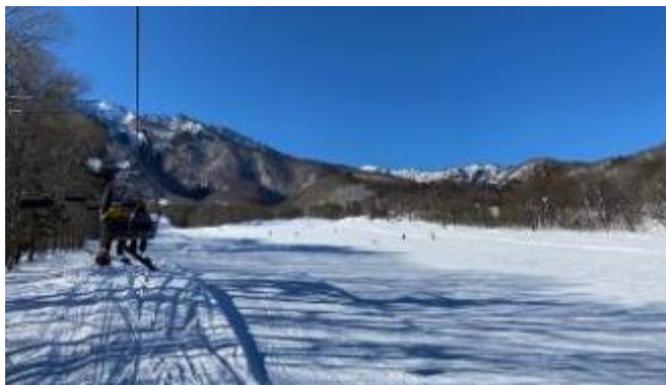
今年のスキーツアーは例年になく参加者が少なかった。理由は、子供の受験、親の介護、体調不良そしてオミクロン。でも参加者は精いっぱいツアーを楽しみました。グランパススキーツアーは過去よりスキーだけではなく、参加者がそれぞれのプログラムを

楽しむことが目的で、夕食時には楽しんだことを情報交換するのが恒例となっています。今回は高田君の情報が有効で、帰路の昼食と温泉入浴はそこで決まりました。



諏訪のうなぎは有名ですが食したことがありませんでした。蒲焼と白焼の二色重は価格もてごろで、味の付いた白焼きは絶品でした。そして温泉はうなぎ屋から5分程のところであり、街の銭湯的に料金が安い湯でした。47度、44度、42度の湯舟ですが私は42度のみで、地元の面々は平気な顔で47度、44度に入っていました。でも気分は最高でした。

さて、本題のスキーは、雪量は例年より多く快晴無風下のベストコンディション。整備が行き届いたゲレンデは孫を滑らすに好条件でした。爺が岳スキー場の良いところはゲレンデが広いわりに人が少ない。斜度が緩やかで起伏が少ない。雪質は長野。だから初中級者、子供、老人に優しい。白馬・岩岳のように絶景は望めないがのんびり過ごせるので気に入ります。二日間ずっと小3の孫と滑りましたが、上達が早く遠からず追い越されると思いました。



## 初めての入院

2022年爺が岳スキーツアー

高田 志乃子

今年も高田家は行き帰りの立ち寄り湯と美食を求めての参加でした。

いつも昼食は蕎麦ですが今回は趣向を変えて岡谷のうなぎ林屋で絶品のうなぎ重と白焼き定食をいただき、諏訪御湖鶴酒造で日本酒を購入し浅間温泉の枇杷の湯で温まりマルハンロッジへ向かいました。22日は快晴に恵まれ諏訪湖から富士山が拝められ湖が結氷していたので氷の上に立ち記念写真が撮れました。



二日目は皆さんスキーを楽しまれた後記念写真を撮り解散となり、早速行ってみたかった有明山神社に向かい「開運・招福の石」をくぐって吉運をお祈りしてきました。



昼食は大王わさび農場でわさび飯をいただき、いつものツルヤなぎさ店で地元の美味しい食材を買い求め帰路につきました。帰り道に寄る予定だった信州まつかわ温泉がコロナの為町民以外はNGとの事で急遽伊那のみはらしの湯に向かい温泉を楽しんで帰ろうとすると気温が下がり一面雪景色です。中央道は路面が真っ白で4WDの車でもあまりスピードが出せないくらいの中バイク事故に遭遇し、転んだばかりだった為110番通報をしたのですがもうちょっとタイミングがずれていたら大事故に巻き込まれていたかもとドキドキでした。その後すぐに飯田山本と中津川間が通行止めになり我々はなんとか無事に帰りつきましたが雪道の怖さを実感しました！

早川 政人

昨年の10月に息子のスマートウオッチで、冗談半分に心臓のチェックをしたところ心房細動の表示が赤い文字で出ました。数日後にN大学時代からの懇意な循環器専門の先生に診察をお願いし、心電図とホルター心電図の検査をして心房細動の結果が出ました。診察と検査結果でアブレーションの治療を勧められてN大学の循環器内科に紹介状を頂き大学病院へ診察に行き、検査の結果アブレーションで治療をする事に決まりました。

各先生に言われた事ですが心房細動は脳梗塞や心筋梗塞の原因の血栓が怖いとの事なので早く治療をしたほうが良いと言う事なので予約をしました。予約がすでに詰まっていたので年明けに決まり最後の検査から1ヶ月ぐらい先になりました。2022年1月17日に入院し21日退院の予定です。

17日に入院後心電図・ホター心電図・X線検査を済ませて18日にアブレーションの手術になりますが、18日には食道超音波画像で血栓があるかのチェックをして午後3時半頃に開始となりました。大腿部動脈からカテーテルでの高周波で焼灼するとは聞いていました。焼灼の時は胸の内側がモヤー熱さを感じます。約3時間ぐらいで終了したと思いましたが麻酔のせいで頭がボーとして余り解りませんが無事に終わる事ができ安心しました。

病室に戻り絶対安静が6時間と言われ足も動かさず辛い時間でした。翌日からは少しずつ動く事が起き回復に向かいました。病室はアブレーションの患者さんがベッドの空く事もなく入院してきます。少し驚きます。この入院で病院のスタッフの方々の大変さがよく解りました。今回は冗談から出た事ですが、早い処置ができ感謝しました。

以上 初めての入院の感想などを書きました。

## 今後の予定

- ・3月第一例会 3月3日(木)
- ・第二例会 3月17日(木)
- ・東日本震災追悼 3月11日(木)
- ・リーダー感謝会 3月21日(月・祝)

## その他

### 1. 2月の誕生日

happy birthday

2月 8日 (三井 秀和)  
2月10日 (坂野 清治)



## 2. 日本語学院留学生支援物資応募依頼

- ・不織布マスク・フェイスシールド/形状・サイズ問わず
- ・体温計 仕様・タイプ問わず
- ・エタノール製剤(35%以上含有品)、
- ・界面活性剤成分含有製品、
- ・次亜塩素酸水(80ppm以上品)
- ・除菌用ウェットティッシュ・使い捨て手袋  
(**食品衛生法適合品**)
- ・その他、コロナ対応サニテーション全般品
- ・余っている贈答品等のインスタント麺、缶詰、乾燥品らとその他、日持ちする食品類。

※ 遠藤担当主事へ各自持参してください

## 3. 例会等出席状況

	氏名	1 / 16 第一例会・名古屋Y周年祝会	1 / 20 第二例会・WEB例会	1 / 22   23 爺が岳スキー	/
1	青木 哲史				
2	阿部 一雄		○		
3	荒川 恭次	○	○	○	
4	遠藤恵美子	○	○		
5	坂口 功祐	○	○		
6	信田伊知郎		○		
7	下村 明子	○			
8	高田 士嗣		○	○	
9	服部 庄三	○	○		
10	原 晃		○		
11	早川 政人				
12	坂野 清治		○		
13	松原 行謙				
14	三井 秀和		○		
15	吉田 一誠	○		○	
	ゲスト	1		5	
	計	7	10	8	

## 1月のアルバム

- ・爺が岳にて



マルハンロッジのツララ

- ・名古屋YMCA120周年記念式典にて



今も大変お元気な山崎先生です



ここが分岐点でした



日和田プロジェクトの始まりです